



平成23年度

# 秋田県立新屋高等学校



学 校 案 内

2011 ARAYA High School

# 学校紹介

夢の実現に向けて挑戦する、  
明るく活力のある学校づくりをめざします

新屋高校は、雄物川の右岸の太平山を臨む豊かな自然環境の中で27周年の歴史を刻み、卒業生は7,000人を数える高校です。

現在は、1学年5クラス規模の普通高校です。体験学習や各種の集団活動がしやすいメリットを生かし、一人ひとりに目を配り、生徒達の豊かな心と個性を伸ばすことを大切に学習指導と進路指導をしています。



学校より太平山系をのぞむ

## プロフィール

昭和59年（1984年）4月10日 第1回入学式

7月4日 開校式

平成6年7月 創立10周年記念式典

平成16年10月 創立20周年記念式典

平成21年7月 校訓制定

平成23年3月 第25期生卒業

卒業生総数 7,377名

生徒数（平成23年5月1日現在）

596名（男子301名、女子295名）

出身中学校数 39校

職員数 56名



「自尊 自知 自制」

—— 自分を大切に、自分をわかまえ、自分の欲望をおさえる。 ——

校訓（平成21年7月4日制定）

## 教育方針

生徒の命を守り、心身共に健全で  
自律・自立できる人間の育成

### I 基本的生活習慣の確立

豊かな感性を培い、品性を重んじ、自律的に行動する人間の育成

### II 学力の向上

目的意識と高い学力意識を持ち、不断の向上を目指す人間の育成

### III 特別活動の充実

健康な心と身体を養い、社会的連帯性と創造性を持ち主体的に社会に対応できる人間の育成

### IV 進路の早期決定と実現

早期に進路決定に真剣に取り組み、その目標に向かい努力する人間の育成

## 募集内容

昨年度入学者選抜内容

募集  
定員

普通科 男女200名

入学  
試験

前期選抜 40名

一般選抜 150名

後期選抜 10名

意欲にあふれた数多くの生徒の出願を期待しています。

# 教育課程

ひとりひとりを大切にする多様なカリキュラム

**コース制**  
学力の定着  
||  
進路の達成  
のために

**1年**  
共通履修

**2・3年**

教養 **私立・芸術系進学** (私立大・私立短大)  
**専門学校進学**  
**就職**

文系 **国公立進学**  
(国公立文・私立文)

理系 **国公立進学**  
(国公立理・私立理)

学校設定科目  
□「地域コミュニケーション」(2年)  
□「キャリアプランニング」(3年)  
地域体験型の授業を実施

**二学期制**  
授業時間の  
充実で  
学力を強化

前期 4月～9月 }  
後期 10月～3月 } **50分×6時間授業**

1週間に**45分×7時間**授業の日が**2日** (平成24年度から3日の予定)

# 教育課程表

平成23年度

## 1年

国語総合(現)	国語総合(古)	現代社会	数学 I	数学A	理科総合A	体育	保健	芸術 I	オーラルコミュニケーション I	英語 I	家庭基礎	情報A	HR	総学
---------	---------	------	------	-----	-------	----	----	------	-----------------	------	------	-----	----	----

## 2年教養コース

現代文	古典	地歴B	数学 II	理科 I	体育	保健	スポーツⅡ・芸術Ⅱより1科目選択	英語 II	ライティング・フードデザイン・商業技術より1科目選択	地域コミュニケーション	HR	総学
-----	----	-----	-------	------	----	----	------------------	-------	----------------------------	-------------	----	----

## 2年文系コース

現代文	古典	地歴B	数学 II	数学B	理科 I	体育	保健	英語 II	ライティング	HR	総学
-----	----	-----	-------	-----	------	----	----	-------	--------	----	----

## 2年理系コース

現代文	古典	地歴B	数学 II	数学B	化学 I	物理 I 生物 I より選択	体育	保健	英語 II	ライティング	HR	総学
-----	----	-----	-------	-----	------	----------------------	----	----	-------	--------	----	----

## 3年理系コース

現代文	古典	政治・経済倫理より1科目選択	地歴A	数学Ⅲ	数学C	化学 II	物理Ⅱ 生物Ⅱ より1科目選択	体育	リーディング	ライティング	HR	総学
-----	----	----------------	-----	-----	-----	-------	-----------------------	----	--------	--------	----	----

## 3年文 I

現代文	古典	地歴B	地歴A	政治・経済倫理より1科目選択	数学 II	数学B	理科 I	体育	リーディング	ライティング	HR	総学
-----	----	-----	-----	----------------	-------	-----	------	----	--------	--------	----	----

## 3年文 II

現代文	古典	地歴B	地歴A	理科 I	政治・経済倫理より1科目選択	体育	スポーツⅡ	リーディング	情報と表現	数学Ⅱ、芸術Ⅲ、ライティング、課題研究、商業技術、ビジネス情報より2科目選択	HR	総学
-----	----	-----	-----	------	----------------	----	-------	--------	-------	--	----	----

※1メモリは週1時間の授業を指しています。

# 進路指導

能力・適性を伸ばす、きめこまやかな指導。

## 進学及び就職者数

			平成22年度	平成21年度	平成20年度	平成19年度	平成18年度
進学	大学	国公立	7	14	14	10	15
		私立	51	43	55	70	55
	短大	国公立	4	5	5	8	4
		私立	20	24	17	19	31
	専修学校等		66	68	71	68	81
就職	県内		19	19	18	30	31
	県外		3	5	9	7	4
	その他		21	18	8	18	10
	合計		191	196	197	230	231

## 最近のおもな合格校

### 国公立大学

秋田大学・秋田県立大学・弘前大学・岩手大学  
山形大学・宇都宮大学・埼玉大学・新潟大学  
釧路公立大学・公立はこだて未来大学  
青森公立大学・岩手県立大学・高崎経済大学

### 私立大学

秋田看護福祉大学・日本赤十字秋田看護大学  
明治大学・中央大学・法政大学・成城大学  
日本大学・東洋大学・駒澤大学・専修大学  
明治学院大学・神奈川大学・大東文化大学・東海大学  
東京農業大学・拓殖大学・関西学院大学・東北学院大学  
東北福祉大学・岩手医科大学・盛岡大学・ノースアジア大学など

### 短期大学

秋田公立美術工芸短大・秋田職業能力開発短大  
聖霊女子短期大学・日本赤十字秋田短大  
聖園学園短期大学・秋田栄養短期大学  
岩手県立大学短大部・山形県立米沢女子短大  
青森中央短大・共立女子短大など

### 専門学校等

秋田県立衛生看護学院・中通高等看護学院  
秋田市医師会立看護学校・由利本荘看護学校  
秋田しらかみ看護学院・秋田県立技術専門学校  
秋田情報ビジネス・秋田県歯科医療専門学校  
秋田経理情報専門学校ほか

## おもな就職先

### 県内

秋田県警・自衛官・JR東日本秋田支社・トヨタカローラ秋田  
トヨタレンタリース秋田・秋田ビューホテル・新日本海フェリー  
高桑書店・東部ガス・秋田銀行・東北電力・東北機械製作所  
秋田基準寝具・イワタニ東北・フォンテ・日本通運

### 県外

国家Ⅲ種東北税務・岩手県警・東京ガス・太陽鉱油・にしけい

## 卒業生からのメッセージ

### 明治大学 農学部



三浦 昂平  
(下浜中出身)

高校三年間追い続けた目標、「弓道部日本一」のタイトルを手に入れられなかったことが、大学進学を決意した理由である。だからといって、大学で弓さえ引ければよいというのではなく、自分の将来の夢に少しでも近づくことが大切だと考え、大学選びは先生に相談しながら真剣に行った。私の将来の夢は、秋田の農産物や特産物を利用し、新たな食品やメニューを開発して、秋田の活性化のために尽力することである。秋田の魅力を十分に知り、その良さをより多くの人に届けられるように様々な分野に精通したいと考えている。

### 新潟大学 工学部



堀井 優来  
(秋田南中出身)

高校入学当初から、国立大学への進学を考えていました。しかし、具体的な方向を定められずに迷っていました。高校1,2年生の時は進学するために学力をつけようと考え、授業はもちろんのこと、夏や冬の講座に積極的に参加しました。3年生になり、高度な情報技術を学ぼうと考え、学習に一層力を入れて取り組みました。テニス部に入っていたため、部活動との両立は大変でした。しかし、文武両道ならではのやりがいもあります。大学入学後も、高校生活で得た努力することの大切さを忘れず頑張ります。

### モードスタジオQ 勤務



嵯峨 うらら  
(太平中出身)

「持ち前の明るさを生かした接客業に就きたい」と考えていました。そこで、幼いとき夢見ていた美容師の道に進もうと決意しました。両親の負担を軽くするためにも、専門学校ではなく就職を選択しました。就職活動をするのに伴う「不安」は、常に付きまといます。私の就職活動も、不安やプレッシャーとの闘いでした。しかし、その「不安」をプラスの力に変えることができたことが、私を成功に導いたと思います。春からは社会人です。夢に向かって一生懸命頑張ります。指導や応援をくださった先生、家族、友人に感謝します。

# 多彩な学校行事

4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
入学式 前期始業式	全県総体壮行会 生徒総会	キャンパス訪問(1年) 第一回考査 学年PTA	学習強化期間 夏期集中講座 ももさだ講演会 野球・水泳壮行会 新高祭	校内体育大会 オープンスクール	前期終業式 第二回考査 生徒会役員選挙 就職・進学壮行会	芸術教室 後期始業式 インターシップ(2年)	修学旅行(2年)	学習強化期間 冬期集中講座 第三回考査	第四回考査(3年) センター試験特別指導	同窓会入会式	新入生オリエンテーション 修了式 第四回考査(1・2年) 卒業式



入学式



生徒総会



新高祭



新高祭



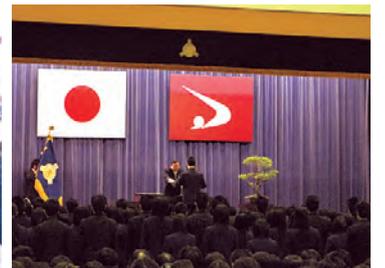
全県総体壮行会



授業風景



修学旅行



卒業式

## 地域ボランティア活動

新屋高校では生徒の自主活動が活発で、日吉神社の祭典への参加、特別支援学校や幼稚園等の訪問を通して、ボランティア活動や交流活動、地域に根ざした研究活動などを積極的に行い新屋地域との交流を図っています。



日吉神社山王祭で活躍する生徒会



雄物川河川敷の清掃ボランティア



介護施設で演奏する吹奏楽部



仮装した一年生と和む園児

## 生徒会長からのメッセージ



山田 絢  
(御野場中出身)

ももさだという地にそびえる我が新屋高校は、豊かな自然に囲まれ、生徒達がのびのびと成長できる恵まれた教育環境にあります。

校訓「自尊・自知・自制」のもと生徒一人ひとりの個性を尊重し合える学校づくりを目指し、豊かな人間性・強い心と体・高い学習意欲の育成に重点を置いています。

特に、他のどの高校にも負けないくらい、あいさつの励行とさわやかな整容の維持に力を入れています。

生徒は、日々の学業に真摯に取り組み、たくさんの学校行事などを通して社会性や教養を深めたり、地域貢献活動として清掃などのボランティアを行い、地域住民との交流を深めたりしています。また、本校は文武両道を目指しており、運動部・文化部ともに輝かしい成績を残し、県はもちろん、東北や全国に新屋高校の名をとどろかせています。

このように、生徒全員が切磋琢磨しあって生活している新屋高校で、私達と充実した高校生活を過ごしてみませんか？

# 部活動

であい ふれあい たかめあい

## 運動部

陸上競技  
バスケットボール  
バレーボール  
テニス  
バドミントン  
卓球  
ソフトボール  
弓道  
硬式野球  
剣道  
柔道  
サッカー  
水泳



## 文化部

吹奏楽  
写真美術  
書文演茶  
理科英将  
研究會話棋



## 栄光の軌跡 (平成23年度7月まで)

### 平成22年度 高体連 松本賞受賞

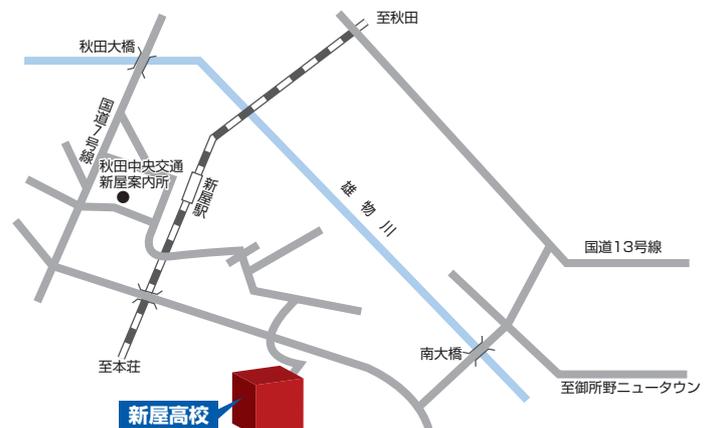
平成22年度インターハイ弓道競技男子個人優勝(鎌田寿也)による

陸上競技	全県高校総体	男子800m 第2位	大原優太	東北大会出場
テニス	全県高校総体	女子シングルス 第3位	能登千晴	東北大会出場
バドミントン	全県高校総体	女子団体 第3位		東北大会出場
	全県高校総体	個人5位	佐藤結花	東北大会出場
剣道	全県高校総体	男子団体 第2位		東北大会出場
弓道	全県高校総体	男子個人 第4位	加藤佳史	東北大会出場
水泳	全県高校総体	100m,200m平泳ぎ	鈴木茉耶	東北大会出場
	全県高校総体	50m,100m自由形	金子英里	東北大会出場
文芸	第35回全国高等学校総合文化祭福島大会 文芸部門出場 落合研人			
吹奏楽	秋田県大会 金賞 高橋紘一賞(最優秀賞) 東北大会出場			
写真	秋田県高等学校写真連盟展 入選 小林貴志、伊藤慎希、畠山咲希			
理科学研究部	財団法人斎藤憲三顕彰会	サクラの樹勢回復の研究 H23研究助成に認定		

## 新屋高校までのアクセス

羽越線新屋駅より徒歩20分(1.6km)

バス路線は、秋田駅発新屋線・新屋西線・飯島北発新港線



〒010-1651 秋田市豊岩石田坂字鎌塚77-3  
TEL (018)828-5859 FAX(018)828-1962  
<http://www.araya-h.akita-c.ed.jp/>